

会場&オンライン同時開催中 アスリートと指導者のための スポーツ医科学センター 公開セミナー

～**TUISSM Wednesday Night Seminar**～

第9回 2021年11月10日（水）19：00～20：30

テーマ：バスケットボールによる傷害予防から競技復帰まで

講師：大川靖晃（帝京大学スポーツ医科学センター講師）

概要：バスケットボールの傷害部位別の発生件数は、1位が手・指で、2位が足関節、3位が膝関節と下肢の傷害が多く発生している。また、足関節の捻挫および膝の靭帯損傷・断裂は10～20代が最も多く、若い年代での傷害予防が重要であるといえる。本セミナーでは傷害頻度の多い足・膝関節の怪我のリスクと予防に焦点をあて、怪我のメカニズムから、動作測定、予防プログラムまでの一連の流れをデモンストレーションを交えて学びます。基礎知識が無くても大丈夫。お気軽にご参加ください。

参加方法：

会場参加の方：帝京大学スポーツ医科学センター棟

オンライン：オンライン会議システムアプリ「Zoom」

定員：先着**30名**！※本セミナーはアスリート指導者向けです。学生トレーナー・医療関係者のご参加は、ご遠慮くださいますようお願い致します。

参加費：**無料**！！※事前申込制です。

申込先：<https://tuissm-2021seminar9.peatix.com>

公開セミナー詳細・申し込みは公式Webサイトへ！

※本セミナーは新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で実施します。

